

# - Asbestos -

## 石綿含有分析を承ります



石綿を吸入すると、長い年月を経てから肺がんや悪性中皮腫等の悪性疾患をはじめとした健康被害を引き起こすことが知られています。石綿はその有害性から建材の重量の0.1%を超える石綿を含む製品について、2006年9月以降、製造、輸入、譲渡、提供、使用が禁止されています(石綿障害予防規則)。

【画像：石綿肺 出典：独立行政法人環境再生保全機構「石綿と健康被害」(第13版、2019.6)】

### 最新のお知らせ

## 石綿対策の規制が強化されます

国土交通省の推計によると、吹付け石綿等を含む建築材料を使用している可能性がある鉄骨造・鉄筋コンクリート造の民間建築物の解体工事件数は今後増加し、2028年頃をピークに毎年約5～10万棟の建物が解体されるとされています。

今後の解体数の増加やこれまでの解体現場の石綿飛散問題等をうけ、大気汚染防止法の一部を改正する法律が2020年6月5日に公布され、一部を除き2021年4月から対策が一層強化されます。改正内容の詳細については右QRコードにてご確認いただけます。

改正内容の  
リーフレット



法改正の資料  
環境省HP



### 主な改正内容

- ◆ 石綿含有成形板等(レベル3)は規制対象外 ⇒ **全てのアスベスト含有建材へ作業基準等の規制を拡大**
- ◆ 石綿含有(レベル1・2)時のみ届出 ⇒ **石綿含有建材の有無にかかわらず事前調査結果の報告を義務付け**
- ◆ 不適切な方法での除去に対する直接罰なし ⇒ **隔離等をせずに吹付け石綿等の除去作業を行った場合等の直接罰の創設**
- ◆ 石綿の除去等作業完了後の取り残し確認なし ⇒ **石綿の除去等作業完了後の確認及び発注者への報告が必要**

## 採取



① 試料採取にあたっては、石綿含有の可能性がありますので、必ず呼吸用保護具（防じんマスク）を着用し、可能であれば湿潤化して採取して下さい。

② 吹付け材や保温材などの柔らかい建材については、合計3箇所から10cm<sup>3</sup>（ゴルフボール程度）／箇所を採取、成形板などの板状の硬い建材については、合計3箇所から100cm<sup>2</sup>／箇所を採取し、ビニール袋など密閉できる容器に入れて下さい。

※ お客様からご要望があった場合は、当会の診断士が出張して現地調査および試料採取を行うことも可能です。（別途費用をいただきます）

## 依頼



郵送の場合  
弊会HPよりアスベスト依頼フォーム（下記QRコード）を送信して下さい。

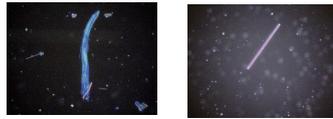


持込の場合  
分析依頼書を来会時にご記入いただけます。

## 分析



分析方法は、JIS A 1481に準拠しており、0.1%までの精度で6種類の石綿（クリンタイル、アモサイト、クロシドライト、トレモライト、アクチノライト、アンソファイト）に対応しております。



分析日数：5～7日程度  
（検体数による）

※ 至急分析の場合はご相談下さい。

厚生労働省委託事業にて国内最高ランク（Aランク）認定を受けています。  
（（公社）日本作業環境測定協会が主催する精度管理事業）

## 速報



電話およびFAX又はメールにて石綿含有の有無の速報をご連絡いたします。

## 報告書



全ての分析終了後（速報ご連絡後）、1・2日で報告書を発送いたします。

報告書の部数が複数でも追加料金はいただきません。

報告書と同封してご請求書を送付しております。指定口座にお振込みをお願いいたします。

「任せて安心！」

4つの理由

## 登録機関

（公社）日本作業環境測定協会に石綿含有率等分析機関として登録しています。

1

## 信頼性

国内最高ランク（Aランク）

（公社）日本作業環境測定協会精度管理事業

2

## 豊富な経験

石綿調査診断士が在籍しています。

長年にわたり石綿業務に携わっています。

3

## 報告書様式

報告書はそのまま公的機関へ提出いただけます。

余計な手間を取らせません。

4

## 選べる定性分析方法

定性分析  
JIS A  
1481-1

定性分析  
JIS A  
1481-2

定量分析  
JIS A  
1481-3

位相差・分散顕微鏡やX線回折装置に加えて、欧米で主流の偏光・分散顕微鏡を早くから導入しています。偏光顕微鏡を用いることで、石綿の特性を多面的に観察することができます。

当会では、石綿定性分析の方法として、JIS A 1481-1法またはJIS A 1481-2法にて分析をご依頼いただけます。※定量分析についてはJIS A 1481-3法で対応しております。

また、空気環境中の石綿濃度測定（計数法）も承っております。こちらも建築物又は工作物等に関する石綿の定性・定量分析と同様に、国内最高ランク（Aランク）の認定を受けております。どうぞお気軽にご相談ください。

☎ 075-823-2591

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町67番地



一般財団法人

京都工場保健会 環境保健課

HPはこちら

